

福祉学習を応援します 2025



① ボランティア塗り絵をしてみよう	3
② 車いすってどうやって使うの??どうやってサポートするの??	5
③ 高齢者の立場を体験してみよう	6
④ 見えない世界を体験しよう	7
⑤ 点字を体験しよう	8
⑥ 盲導犬を知ろう	9
⑦ 手話で心をつなげよう	10
⑧ 障がい者スポーツを体験しよう	11

①ボランティア塗り絵をしてみよう

私たちが生活している街の中には、たくさんの方が生活しています。

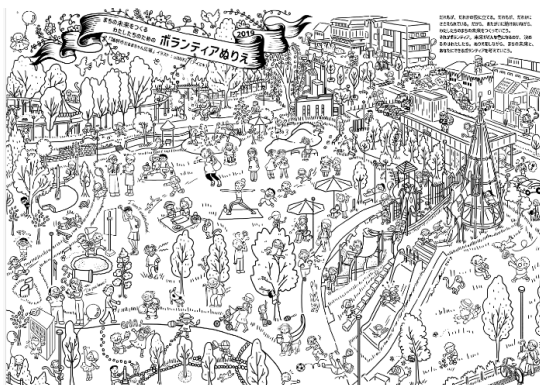
私たちひとりひとりが、自分たちの街をつくる主人公！

「だるまちゃん広場」を中心としてさまざまな人が出てくる塗り絵の中から困っている人を探し出し、「自分に出来る事はなんだろう？」と考えることを目的としています。

自分たちの住んでいる街の中で、誰かの役に立つこと、誰かに支えられていること、助け合う事…それがボランティア。塗り絵をしながら、自分たちになにが出来かを考えていきます。

	必要時間	体験内容
ボランティア塗り絵	1クラス1限	※ぬり絵を通して、街の中で困っている人を見つける ※困っている人に自分は何が出来かな？ と考える ※自分の住む街には色々な人が住んでいることを理解する ※自分の住む街がどんな街になると、みんなが住みやすい街になるのか考える
	講師・ボランティア	
	各学校にて実施して下さい	
	体験用具・準備物	
	<ul style="list-style-type: none"> 色鉛筆 ボランティア塗り絵 ※越前市社会福祉協議会・武生事務所にて塗り絵をお渡しできます。ご希望の方はご連絡下さい。	

※困っている人に気配りする…「気づく」ことから始めよう。



②車いすはどうやって使うの？どうやってサポートするの？

街の中で見かける車いす。安全な使い方や操作方法を学びます。

車いす体験	必要時間	体験内容
	1クラス1限～2限	※車いすの使い方 ※車いすに乗る・押す側の 気持ちを体験する その他ご相談の上授業を行 います
	講師・ボランティア	
	福祉施設職員 (近隣の福祉施設をご紹介します)	
	体験用具・準備物	
車いす10台		



③高齢者の立場を体験してみよう

高齢者疑似体験用具を装着し、体の動きにくさなどを感じることが出来ます。

高齢者が生活する上での大変さを知ることができます。

高齢者疑似体験	必要時間	体験内容
	1クラス1限～2限	※高齢者についてのお話 ※高齢者疑似体験用具の装着 ※装着した上での体験内容 その他ご相談の上授業を行います
	講師・ボランティア	
	福祉施設職員 (近隣の施設をご紹介します)	
	体験用具・準備物	
高齢者疑似体験 12セット 新聞紙、折り紙、硬貨など		



④見えない世界を体験しよう

「見えない」ってどんな世界だろう…。不便なことはないのかな？ 目が見えないという感覚を自分で体験できます。アイマスクを使った体験を通して視覚障がいへの理解を深めます。

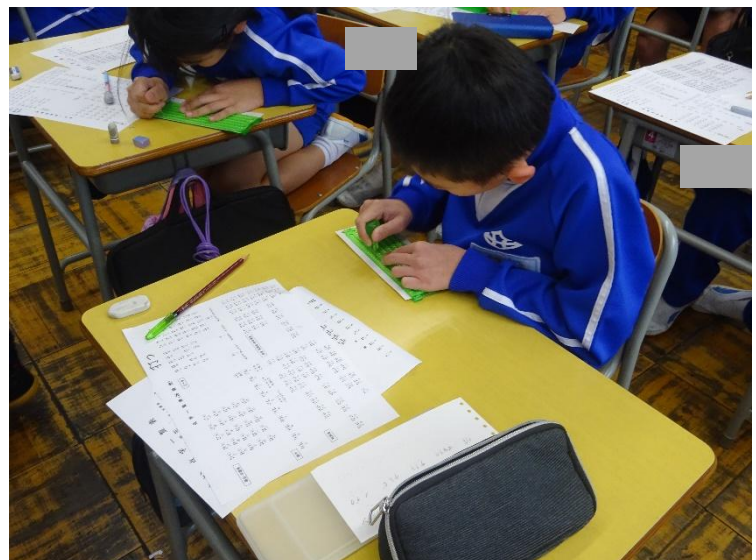
見えない世界を体験しよう！	必要時間	体験内容
	1クラス2限	※アイマスク体験内容 ・歩いてみる ・階段を上り下りしてみる ※ガイドヘルプの仕方の説明 ※ガイドヘルプ体験 その他ご相談の上授業を行います
	講師・ボランティア	
	協力団体 ガイドヘルプボランティアグループ「マイウェイ」	
	体験用具・準備物	
アイマスク（貸出し可能） ハンカチ		



⑤点字を体験しよう

視覚に障がいを持つ方のコミュニケーションツールが「点字」です。街の中でも目にすることがあります。点字を体験し、手の感覚で文字を感じる体験をすることができます。

点字ってなに？	必要時間	体験内容
	1クラス1限	※視覚障がいについてのお話 ※点字の仕組みの説明 ※自分の名前を点字器で打つ ※単文を点字器で打つ その他ご相談の上授業を行います
	講師・ボランティア	
	協力団体 福井県点訳むつみ会越前支部	
	体験用具・準備物	
点字器、指定の点字用紙など		



⑥ 盲導犬を知ろう

視覚障がい者の目となりお手伝いする犬を「盲導犬」といいます。

「盲導犬」はどんな仕事をするのでしょうか？

盲導犬と一緒に生活している方にお話を伺います。

盲導犬を知ろう！	必要時間	体験内容
	1クラス1限	※視覚障がい当事者の生活と盲導犬のお仕事について ※盲導犬に会った時の注意事項
	講師・ボランティア	
	当事者ボランティア	



⑦ 手話で心をつなげよう

聴覚障がい者のコミュニケーションツールの一つが手話です。近年では手話がダンスの振付に入る等、馴染みやすいコミュニケーションツールにもなってきました。授業の中では手話言語でのコミュニケーションを学ぶことができます。

	必要時間	体験内容
手話で心をつなげよう	1クラス1限	※聴覚障がい者の日常生活のお話
	講師・ボランティア 障害者コミュニケーション協会 協会派遣の講師	※聴覚障がい者のコミュニケーションの方法 ※日常生活でよく使う手話を覚える
	体験用具・準備物	・こんにちは ・ありがとう ・ごめんなさい など
	手話プリントなど	その他相談の上授業を行います



⑧障がい者スポーツを体験しよう

障がいスポーツは障がいがある人のために考えられたスポーツですが、障がいの有無に関わらず、誰でも参加できるスポーツでもあります。

どんなスポーツがあるのか、実際に体験してみましよう。

障がい者スポーツを体験しよう	必要時間	体験内容 ※障がい者スポーツを知る ※障がい者スポーツを体験する。
	1クラス1限～2限	
	講師・ボランティア	
	協力団体 NPO 法人越前市障がいスポーツクラブ	
	体験用具・準備物	
	障がい者スポーツの用品など	

